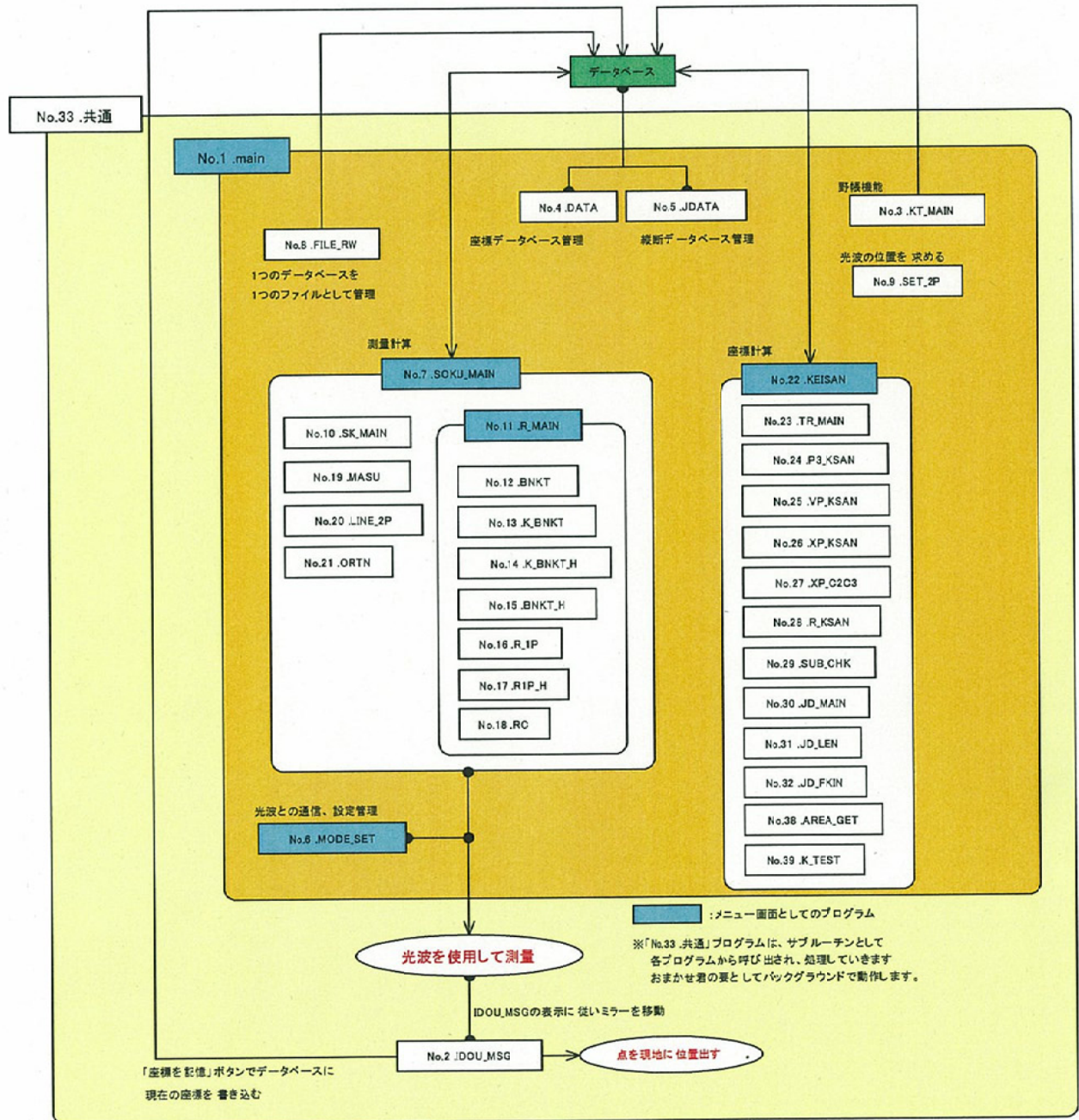


原告プログラムのソースコード一覧表

No.	ソースコード名	証拠番号	概要
1	main	甲28の17	起動時のメインメニューのソースコード 【設定管理】
2	IDMSG	甲28の6	現在地の座標情報と目的地の座標情報に基づき作業員に対し目的地への移動指示を行うためのソースコード 【移動指示】
3	KT_MAIN	甲28の14	プリズムを設置した任意の位置の座標情報を取得し、データベースに記録するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標取得】
4	DATA	甲28の3	測量現場の座標情報が記録されたデータベースを編集・管理するためのソースコード 【データ管理】
5	JDATA	甲28の10	データベースの座標情報と連動し、縦断情報（測量対象の高さの変移情報）を編集・管理するためのソースコード 【データ管理】
6	MODE_SET	甲28の19	おまかせ君と光波を接続し連携させるためのソースコード 【設定管理】
7	SOKU_MAIN	甲28の31	測量を実施し現地に位置を出す各種プログラムのメニュー画面を表示するためのソースコード 【設定管理】
8	FILE_RW	甲28の5	測量結果のデータベースをファイル形式で分類し管理するためのソースコード 【データ管理】
9	SET_2P	甲28の28	設置された光波の座標を計算し、光波の設置場所の座標情報を取得するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標取得】
10	SK_MAIN	甲28の30	任意の1点の位置を測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
11	R_MAIN	甲28の25	曲線を測設するための各種プログラムのメニュー画面を表示管理するためのソースコード 【設定管理】
12	BNKT	甲28の1	単心曲線を等分割にする点を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
13	K_BNKT	甲28の11	クロソイド曲線を等分割にする点を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
14	K_BNKT_H	甲28の12	縦断データが必要なクロソイド曲線を等分割する点を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
15	BNKT_H	甲28の2	高さを含む単心曲線を等分割にする点を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
16	R1P	甲28の22	曲線上の1点の位置を、曲線の始点もしくは曲線の終点から計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
17	R1P_H	甲28の23	高さを含む曲線上の1点の位置を、曲線の始点もしくは曲線の終点から計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
18	RC	甲28の26	曲線の中心点の位置を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
19	MASU	甲28の18	柵の中心点から指定した距離に90°ずつ、4点の座標を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
20	LINE_2P	甲28の16	任意の線上において現在地からの最短距離となる点の座標を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】

No.	ソースコード名	証拠番号	概要
21	ORTN	甲28の20	直線を平行移動させるために必要な点の位置を計算し、その座標情報を取得して測量し、現地に位置を出すためのソースコード 【測量及び座標計算】 【測量計算】
22	KEISAN	甲28の13	各種計算プログラムを使用するためのメニュー画面を表示・管理するためのソースコード 【設定管理】
23	TR_MAIN	甲28の33	測量現場で新たに必要となった任意の点の座標を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
24	P3_KSAN	甲28の21	光波を設置した地点の座標を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
25	VP_KSAN	甲28の34	任意の点から様々な種類の線に対し垂線を引きその交点の座標を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
26	XP_KSAN	甲28の36	既知の4点に基づく2本の線分の交点の座標を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
27	XP_C2C3	甲28の35	既知の円同士又は円と直線の交点を新たに計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
28	R_KSAN	甲28の24	既知の円の弧の最も膨らんだ点からの垂線の長さ等を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
29	SUB_CHK	甲28の32	2点もしくは3点の関係を、距離・角度を中心とした情報で表示するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
30	JD_MAIN	甲28の9	高さ付の曲線の円弧の距離の座標を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
31	JD_LEN	甲28の8	指定された起点からの路線の高さ・距離を計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
32	JD_FKIN	甲28の7	路線に接する点の高さを計算するためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
33	共通	甲28の37	全てのソースコードについて共通する計算をサブルーチンにし効率的に処理するためのソースコード 【共通処理】
34	DB_INP	甲28の4	実際の動作に関係しない開発段階のテスト用プログラムのソースコード 【不使用】
35	L_BNKT	甲28の15	測量実務上の使用頻度が低いためメニュー画面から除外された直線の分割測設のソースコード 【不使用】
36	SB_MAIN	甲28の27	光波の元データを記録する手簿観測プログラムとして製品に組み込まれる予定でファイルが作成されたが、実際に開発が行われずプログラムコードは1行も書かれていない空白のソースコード 【不使用】
37	SET_3P	甲28の29	SET_2P(No.9)と同じ目的で1点の距離も測ることなく光波の座標を取得するものであるが、SET_2Pよりも精度が悪いため使用されなくなり、メニュー画面から除外された機能のソースコード 【不使用】
38	AREA_GET	甲58の1	原告ソフトのデータベースに登録されている複数の点を指示することで、その点群を線でつないだ図形の面積を求める座標面積計算機能のためのソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】
39	K_TEST	甲58の2	原告ソフトのデータベースに登録されている複数の点を指示し、又は3辺の長さを入力することで、ヘロンの公式を用いて1つの三角形の面積を求めるヘロン求積機能のソースコード 【測量及び座標計算】 【座標計算】

原告プログラムの概念図



※ No.34～No.37は、実際には機能していないため、上記図には含まれない。

原告プログラム・被告プログラム対比表

被告プログラムのソースコード			対応する原告プログラムのソースコード			実質的同一性及び類似性の根拠となる報告書		
No.	ソースコード名	証拠番号	ソースコード名	証拠番号	証拠番号			
1	メイン [main]	乙4の2の1	main (原告ファイル1)	甲28の17	甲55の1 甲56の1			
2	移動距離 [idomsg]	乙4の2の2	IDOUMSG (原告ファイル2)	甲28の6	甲55の2 甲56の2			
3	座標測定 [yachou]	乙4の2の3	KT_MAIN (原告ファイル3)	甲28の14	甲55の3 甲56の3			
4	座標登録 [cddata]	乙4の2の5	DATA (原告ファイル4)	甲28の3	甲55の4 甲56の4			
5	縦断登録 [jdndata]	乙4の2の6	JDATA (原告ファイル5)	甲28の10	甲55の5 甲56の5			
6	各種設定 [mode_set]	乙4の2の7	MODE_SET (原告ファイル6)	甲28の19	甲55の6 甲56の6			
7	位置出し [iti_main]	乙4の2の8	SOKU_MAIN (原告ファイル7)	甲28の31	甲55の7 甲56の7			
8	データ管理 [f_kanri]	乙4の2の9	FILE_RW (原告ファイル8)	甲28の5	甲55の8 甲56の8			
9	任意点設定 [kokail_s]	乙4の2の10	SET_2P (原告ファイル9)	甲28の28	甲55の9 甲56の9			
10	測設 [kuiuti]	乙4の2の11	SK_MAIN (原告ファイル10)	甲28の30	甲55の10 甲56の10			
11	曲線メイン [r_main]	乙4の2の12	R_MAIN (原告ファイル11)	甲28の25	甲55の11 甲56の11			
12	分割(平面) [bnkt]	乙4の2の13	BNKT (原告ファイル12)	甲28の1	甲55の12 甲56の12			
13	クロソイド(平面) [k_bnkt]	乙4の2の14	K_BNKT (原告ファイル13)	甲28の11	甲55の13 甲56の13			
14	クロソイド(縦断) [k_bnkt_h]	乙4の2の15	K_BNKT_H (原告ファイル14)	甲28の12	甲55の14 甲56の14			
15	分割(縦断) [bnkt_h]	乙4の2の16	BNKT_H (原告ファイル15)	甲28の2	甲55の15 甲56の15			
16	1点(平面) [rlp]	乙4の2の17	RIP (原告ファイル16)	甲28の22	甲55の16 甲56の16			
17	1点(縦断) [rlp_h]	乙4の2の18	RIP_H (原告ファイル17)	甲28の23	甲55の17 甲56の17			
18	曲線の中心 [rcp]	乙4の2の19	RC (原告ファイル18)	甲28の26	甲55の18 甲56の18			
19	逃杭を出す [nige]	乙4の2の20	MASU (原告ファイル19)	甲28の18	甲55の19 甲56の19			
20	通りを出す [line]	乙4の2の21	LINE_2P (原告ファイル20)	甲28の16	甲55の20 甲56の20			
21	法丁張 [nori]	乙4の2の23						
22	折れ点の幅杭 [ortn]	乙4の2の24	ORTN (原告ファイル21)	甲28の20	甲55の21 甲56の21			

被告プログラムのソースコード			対応する原告プログラムのソースコード			実質的同一性及び類似性の根拠となる報告書		
No.	ソースコード名	証拠番号	ソースコード名	証拠番号	証拠番号			
23	座標計算 [ksan]	乙4の2の25	KEISAN (原告ファイル22)	甲28の13	甲55の22 甲56の22			
24	トラバース [torabas]	乙4の2の26	TR_MAIN (原告ファイル23)	甲28の33	甲55の23 甲56の23			
25	未知点計算 [kokail]	乙4の2の27	P3_KSAN (原告ファイル24)	甲28の21	甲55の24 甲56の24			
26	垂線計算 [suisen]	乙4の2の28	VP_KSAN (原告ファイル25)	甲28の34	甲55の25 甲56の25			
27	交点計算 [xp_ksan]	乙4の2の29	XP_KSAN (原告ファイル26)	甲28の36	甲55の26 甲56の26			
28	円の交点計算 [xp_enko]	乙4の2の30	XP_C2C3 (原告ファイル27)	甲28の35	甲55の27 甲56の27			
29	曲線要素 [r_ksan]	乙4の2の31	R_KSAN (原告ファイル28)	甲28の24	甲55の28 甲56の28			
30	点間計算 [tenkan]	乙4の2の32	SUB_CHK (原告ファイル29)	甲28の32	甲55の29 甲56の29			
31	曲線上の高さ計算 [jdn_r]	乙4の2の33	JD_MAIN (原告ファイル30)	甲28の9	甲55の30 甲56の30			
32	距離or高さから計算 [jdn_l]	乙4の2の34	JD_LEN (原告ファイル31)	甲28の8	甲55の31 甲56の31			
33	路線付近高さ計算 [jdn_fkn]	乙4の2の35	JD_FKIN (原告ファイル32)	甲28の7	甲55の32 甲56の32			
34	座標面積計算 [menseki]	乙4の2の36	AREA_GET (原告ファイル38)	甲58の1	甲68の1 甲69の1			
35	ヘロン求積 [heron]	乙4の2の37	K_TEST (原告ファイル39)	甲58の2	甲68の2 甲69の2			
36	共通処理式	乙4の2の38	共通 (原告ファイル33)	甲28の37	甲55の33 甲56の33			
37	機械高設定 [ihset]	乙4の2の4	対応する原告プログラムのソースコードはない。					
38	直線の分割点 [l_bnkt]	乙4の2の22	対応する原告プログラムのソースコードはない。					

注1) 上記表に含まれない原告プログラムのソースコードは、原告ファイル34ないし37の4つであり、いずれも、ファイルは存在するが、原告プログラムでは機能していないソースコードである。

注2) 上記表の中で、被告プログラムの「通りを出す [line]」(No. 20)、「法丁張 [nori]」(No. 21)の2つのファイルの具体的記述は、いずれも、原告ファイル16と実質的に同一ないし類似している。この結果、被告ソフトにおいて原告プログラムと実質的に同一ないし類似しているソースコードは36個であり、これに対応する原告プログラムのソースコードは35個となる。